

第131回 知的コミュニティ基盤研究センター研究談話会

米・ピッツバーグ大学および国際間の研究者の 情報共有および出版の新しい形式を目指して

講演者 Timothy S. Deliyannides 氏

(ピッツバーグ大学図書館 学術コミュニケーション・出版部門 ディレクター)

米・ピッツバーグ大学図書館の学術コミュニケーション・出版部門は、自大学の研究者の学術コミュニケーションを支援する様々な活動を行っているが、特に学術界に対する研究成果のオープンアクセス化を奨励する活動に力を入れている。本講演では、この部門の活動の概要、特に図書館による電子ジャーナル出版プログラム、機関リポジトリを使った研究成果の公開、著者支払い論文掲載料の支援、ピッツバーグ大学研究者の研究成果の効果測定、などについて紹介する。さらに、これらの活動の背後にある方針や哲学を紹介し、ピッツバーグ大学図書館の戦略的目標、すなわち学術コミュニケーション、出版、情報共有に対する指導力の発揮、について解説する。



※本講演は日本語通訳付きの英語で行われます。

参加費無料、参加申し込み不要。

学生、教員、一般、学内外を問わず、
どなたでもご自由にご参加下さい。

主催: 筑波大学知的コミュニティ基盤研究センター
<http://www.kc.tsukuba.ac.jp/index.html>

共催: 筑波大学附属図書館

<https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/lib/>

お問い合わせ:

メール kc-office@ml.cc.tsukuba.ac.jp

電話 029-859-1524 (学内: 内線81524)

日時

2016年3月1日 (火)

14:30 - 16:30

会場

筑波大学附属図書館

中央図書館2F 集会室

